



えんだより 5月号



春の穏やかな風の中、令和5年度の入園式が執り行われました。小さな子共達もほとんど泣くこともなく、お母様やお父様のお膝にちょこんと座りお式に参加していました。以上児さんはさすがでしたね。親御さんから離れ、しっかりと入場して、お椅子に座り立派に参加できました。どの子も『保育園の一年！』や先生が行う手遊びを食い入るように観ていました。最後の年長さんの迫力ある『お歌のプレゼント！』に、『うちの子も、あと数年で年長さんみたいに、元気でたくましくなるんだ・・・』と、我が子を年長さんに重ね、ほほえましく見ておられる皆様の姿が

そこにありました。



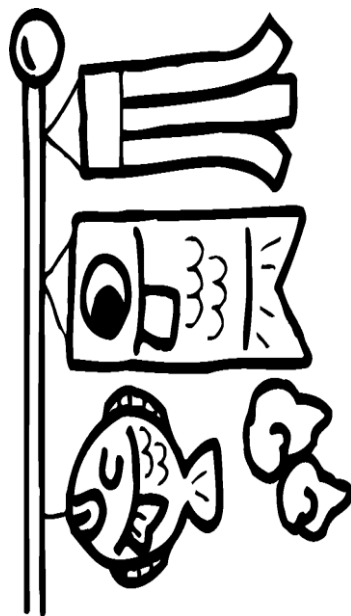
今月の行事

- 5月12日(金) 避難訓練
- 5月18日(金) 内科検診(竹中小児科医院長)

* 今月は双葉花見が丘保育園だけです。

双葉保育園は来月の予定で

- 5月25日(木) 誕生会



4月の保育園



入園したての泣いていた子ども達も、保育園での生活にも慣れ今は一人ずつが自分の居場所であったり、又楽しさも見つけ、落ち着いて過ごすことができるようになってきました。慣れた子ども達は、泣いているお友達をかばうように過ごしていました。『泣かないで・・・おもちゃあげるよ・・・』

これから子ども達は何度となく環境が変わったり、困難な事に向き合うこともあるでしょう。

そんな時、自分の心を上手にコントロールできる力を持てるように、そしてそれぞれの出来事や環境の中に、はじけるような楽しい事や目標を見出し、自分らしく大きくなってほしいと願っています。子ども達が穏やかに大きくなるには、ご家庭と保育園とがお互いに敬意を表しながら力を合わせ、

子ども達と向き合っていかなければなりません。

『大切な我が子に関わって下さりありがとうございます。』

『いえいえ！ 親御さんの大切に、利発で、個性豊かな子ども達をお預かりさせて頂き、彼らに幼児教育の学びを提供させて頂きますことに、大きな喜びを感じています。有難うございます！』

こうして親御さんも子ども達も、そして職員達も全力で頑張った4月が終ろうとしています。

連休明けにはもうお花見と泣き止んで子ども達それぞれが何かを見つけ過ぐしていきたくれそう